

第10回全日本ユースライフセービング選手権大会

チーム参加募集要項

ユース

チーム1次要項

第10回全日本ユースライフセービング選手権大会
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、下記の通り「第10回全日本ユースライフセービング選手権大会」を開催いたします。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

- 名称 第10回全日本ユースライフセービング選手権大会
- 日程 2018年6月9日(土)～10日(日)
- 場所 御宿海岸(千葉県御宿町)
- 主催 日本ライフセービング協会
- 後援 (予定)千葉県、千葉県教育委員会、御宿町教育委員会、
公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー
- 協力 (予定)御宿町、勝浦海上保安署、一般社団法人御宿町観光協会、有限会社吉田三郎商店、国際武道大学、
拓殖大学ライフセービング部、九十九里ライフセービングクラブ

■競技種目

【 中学生の部 】

●個人種目

- 01 サーフレース (女)
- 02 サーフレース (男)
- 03 ニッパーボードレース (女)
- 04 ニッパーボードレース (男)
- 05 ビーチフラッグス (女)
- 06 ビーチフラッグス (男)
- 07 ビーチスプリント (女)
- 08 ビーチスプリント (男)
- 09 1kmビーチラン (女)
- 10 1kmビーチラン (男)

●チーム種目

- 11 タップリンリレー (女) ※3人1組 (スイム、ボード、ラン)
- 12 タップリンリレー (男) ※3人1組 (スイム、ボード、ラン) (男女混合チーム可)
- 13 ビーチリレー (女) ※4人1組
- 14 ビーチリレー (男) ※4人1組 (男女混合チーム可)

【特別種目】

- 15 1Km×3 ビーチリレー (女) ※3人1組
- 16 1Km×3 ビーチリレー (男) ※3人1組 (男女混合チーム可)

【 高校生の部 】

●個人種目

- 17 サーフレース (女)
- 18 サーフレース (男)
- 19 ボードレース (女)
- 20 ボードレース (男)

- | | | |
|----|----------|-----|
| 21 | ビーチフラッグス | (女) |
| 22 | ビーチフラッグス | (男) |
| 23 | ビーチスプリント | (女) |
| 24 | ビーチスプリント | (男) |
| 25 | 2kmビーチラン | (女) |
| 26 | 2kmビーチラン | (男) |

●チーム種目

- | | | |
|----|----------|-----------------------------------|
| 27 | タップリンリレー | (女) ※3人1組 (スイム、ボード、ラン) |
| 28 | タップリンリレー | (男) ※3人1組 (スイム、ボード、ラン) (男女混合チーム可) |
| 29 | ボードレスキュー | (女) ※2人1組 |
| 30 | ボードレスキュー | (男) ※2人1組 |
| 31 | ビーチリレー | (女) ※4人1組 |
| 32 | ビーチリレー | (男) ※4人1組 (男女混合チーム可) |

[特別種目]

- | | | |
|----|--------------|----------------------|
| 33 | 1Km×3 ビーチリレー | (女) ※3人1組 |
| 34 | 1Km×3 ビーチリレー | (男) ※3人1組 (男女混合チーム可) |

※ ニッパーボードレース・ボードレースにエントリーする中学生および高校生は、チームの顧問、監督、コーチの方の判断の上、エントリーをするようにお願い致します。

※ 個人種目登録数は1人2種目までとします。3種目以上に出場する場合は、追加参加費(¥1,000/1種目)が必要となります。ただし、チーム種目は除きます。

※ 中学生は、「【高校生の部】●個人種目」にもエントリーすることができます。その場合も【中学生の部】の同種目にもエントリーすることもできます。ただし、上記のとおり、出場種目が3種目以上となる場合は、追加参加費(¥1,000/1種目)が必要となります。

※ チーム種目は、1団体につき男女それぞれ各2チームまでとします。

※ チーム種目については、1種目につき5,000円が必要です。

※ チーム種目のみに出場する選手も「デジエントリー」にエントリーし、個人の参加費もお支払い下さい。

■認定審判員の選出について (本大会に選手登録をしていない方)

他の公式競技会と同様に、各チームの参加人数に応じた認定審判員の選出をお願いいたします。大会日程が延び、参加人数も増加してきているため、大会運営を円滑にするための導入措置となります。ご理解とご協力のほどお願いいたします。詳細は、大会参加規定「9 認定審判員の選出」をご確認ください。

■表彰

<個人表彰>

各種目の上位1位から8位を入賞とします(【高校生の部】の種目にエントリーしている中学生はオープンとする)。また、1位から3位の選手を表彰しメダルを授与します。

<チーム総合表彰>

中学生の部・高校生の部でカテゴリーを分け、クラブ単位で総合表彰を行います。

チーム総合得点により、1位から3位のチームを表彰し表彰状を授与します。(男子と女子でカテゴリーは分けません)

■第44回全日本ライフセービング選手権大会出場許可について

今大会の【高校生の部】の「サーフレース」・「ボードレース」・「ビーチフラッグス」・「ビーチスプリント」・「2kmビーチラン」に出場した中学生で1位～8位までに入賞した選手は、10月に行われる第44回全日本ライフセービング選手権大会の地区予選会に出場する事を許可します(但し、入賞した種目のみ)。

■得点

決勝の結果に対して個人・チーム種目とも同じ得点を加算します。なお、同種目に同じチームの選手が入賞した場合も以下の通り得点が加算されます。配点は以下の通りです。

1位-8点、2位-7点、3位-6点、4位-5点、5位-4点、6位-3点、7位-2点、8位-1点

1. チームの総合得点が同点の場合は、1位の種目の多いチームを、1位の種目が同数の場合は、2位の種目の多いチームを、というように総合順位を決定します。
2. 決勝で失格の場合は0点とします。
3. 総合順位は、実施種目の70%以上の最終競技結果をもって成立するものとします。

■合同チーム編成について

複数クラブによる合同1チーム編成での大会参加を認めます。

- ◇ 合同チームは本大会のみへの出場を認めるものとします。
- ◇ クラブ間で合意したうえでエントリーしてください。
- ◇ 合同チームでユニフォームやキャップ等、統一するものを新調する必要はありません。
- ◇ 引率者や監督の方は、編成する全てのクラブにおいて責任をもって対応してください。
- ◇ 合同チームの編成が本大会の主旨に適合しないと実行委員会が判断する場合があります。
- ◇ チーム名は、クラブ名を連記してください。その順番は、クラブ間で協議して決定してください。なお、大会では便宜上、実行委員会では以下のように表記します。
 - 「〇〇ライフセービングクラブ・〇〇〇中学校」→ 合同A
 - 「〇〇〇高等学校・〇〇〇ライフセービングクラブ」→ 合同B
 - 「〇〇〇高等学校・〇〇〇中学校」→ 合同C

■タイムテーブル

別紙参照。エントリー集計後、参加人数により変更する場合があります。詳細は2次要項でお知らせします。

■キャップについて

コンペティションキャップ（あごひも付）は原則として各チームでご用意してください。なお、キャップが用意できない場合は、大会主催者で当日レンタルする予定です。ただし、数に限りがございますので、なるべく各チームでご用意くださいますようお願いいたします。

■ラッシュガードの着用について

公式競技会におけるオーシャン競技・サーフ種目におけるラッシュベストの着用は義務となります。

ラッシュベストの着用なしでの参加は認められません。

オーシャン競技会（サーフ種目）でのラッシュベストの着用義務化について。

- 選手の安全確保（視認性確保）のための蛍光色ラッシュベストの着用義務化を2014年9月から実施しています。「ラッシュベストに関する規定」にもとづき、チームまたは個人でご用意いただき着用をお願いいたします。新規または追加オーダー等については下記にお問い合わせください。
- 株式会社櫻井興業 営業部 TEL 0466-86-7703 E-mail info@guard-shop.com
- <http://www.guard1997.com/page/32>

■代表者会議

競技上の注意事項について説明する代表者会議を実施します。詳細については2次要項でお知らせします。

<予定> 6/9（土） ■**出場確認** 午前9時00分 大会会場 本部テント
■**代表者会議** 午前9時30分 大会会場 本部テント

■宿泊について

宿泊が必要なチームは、別紙の申込書を参照し、御宿町観光協会に直接お申込みください。

※申込締切： 2018年6月1日（金）

■2次要項について

エントリーチームには大会開催日の1週間前を目処に2次要項をお送りします。「チーム登録」に記載のあるエントリー担当者へ送付させていただきます。

■参加費

【個人種目の参加費】と【チーム種目の参加費】がございます。どちらもデジエントリーにて申し込みをしてください。

【個人種目の参加費】 ※デジエントリーより指定される方法により振込

◇高校生 … 1名 4,000円 ※保険代含む

◇中学生 … 1名 4,000円 ※保険代含む

◆追加参加費 … 個人種目について、3種目以上に出場する場合は、追加参加費として、1種目ごとに1,000円が必要です。(チーム種目は含みません)

例

2種目以下参加=4,000円

3種目参加=4,000円+1,000円=5,000円

4種目参加=4,000円+2,000円=6,000円

8種目参加=4,000円+6,000円=10,000円

※参加費は、デジエントリーから指定される期限までにお支払い下さい。

※チーム種目のみに参加する選手も個人種目の参加費は必要です。「デジエントリー」に出場登録が必要ですので、ご注意ください。なお、参加費とは別に、デジエントリーの手数料が別途発生いたします。

※本大会は、申込締切後であっても、エントリーミスによる出場種目の変更は受付いたしませんのでご注意ください。また、エントリーミスにより大会に出場できない場合にも、返金は致しませんので、エントリー作業はお間違えのないように十分ご注意ください。

※参加選手が欠場、あるいは失格となった場合でも参加費は返還されません。また、参加申込締切後の出場登録の取り消し、天候その他の理由により、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還されません。

【チーム種目の参加費】 ※デジエントリーより指定される方法により振込

1種目につき5,000円が必要です。なお、参加費とは別に、デジエントリーの手数料が別途発生いたします。

※参加費は、デジエントリーから指定される期限までにお支払い下さい。

※本大会は、申込締切後であっても、エントリーミスによる出場種目の変更は受付いたしませんのでご注意ください。また、エントリーミスにより大会に出場できない場合にも、返金は致しませんので、エントリー作業はお間違えのないように十分ご注意ください。

※参加選手が欠場、あるいは失格となった場合でも参加費は返還されません。また、参加申込締切後の出場登録の取り消し、天候その他の理由により、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還されません。

■申込方法

下記①・②の手続きをもって受付とします。どちらか一方だけでは受付いたしません。

送信の前にご確認の上、記入漏れ・記入ミスのないように十分ご注意ください。2次要項のご案内およびその他ご連絡は、メールまたは郵送にて通知いたしますので、迷惑メール対策がされている方は、デジエントリーからのメールが受信できるように設定をお願いいたします。2次要項はJLAホームページでも掲載いたします。

※各種締切日は次ページ参照ください

① チーム登録

チーム責任者/担当者のご登録をお願いいたします。JLAホームページより、「チーム登録」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、期日までに下記メールアドレスへデータ提出ください。

なお、同様式にて「チーム選出審判員」の情報も提出ください。

●送信先→compe@jla.gr.jp

・ファイル名：チーム名（LSCなどは省略）にて保存

・件名：「チーム名」と「チーム登録」をご記載ください。

② 個人種目登録/チーム種目登録

個人種目とチーム種目のエントリーは、「デジエントリー」を利用してお申込みください。チーム種目のみに出場される方もご登録が必要となります。リレーメンバーは、前記登録済選手の中から、大会当日ご登録（オーダー表を大会当日にご提出）いただきます。なお、デジエントリーには「グループエントリー」の機能がありますのでこちらもご利用可能です。

●デジエントリー→<http://dgent.jp/>
「デジエントリー」→「ライフセービング」と進み、本競技会を選択し、エントリー手続きをお進めください。

※ 申込締切： 2018年5月14日（月）23:59 受信分まで

■大会に付随したイベントのご案内

ライフセービングスポーツクリニック

- ① 6月9日（土） 10時～11時（予定） （大会本部に5分前に集合）
- ② 内容 （下記より1つを選択）
 - 1、サーフスイム
 - 2、ボード又はニッパーボード
 - 3、ビーチフラッグス
- ③ 対象はユース選手権に参加する中学生・高校生
- ④ 参加費は無料
- ⑤ 申込方法
デジエントリーにあるクリニックの欄から希望する種目を選択してください。
- ⑥ 器材（ボード、ニッパーボード）は各自でご用意ください。
- ⑦ 指導はJLAハイパフォーマンスチームコーチおよび強化指定選手が行います。

BLSアセスメント評価会（任意参加）

日時：6月9日土曜日20：00～21：00

場所：海の家ホテルの大広間

評価は全日本の評価基準に準じてABCで評価をする。

申込み等詳細は、2次要項にてお知らせします。

		提出方法	提出期限(締切)
提出方法提出書類等の概要	①個人種目登録/チーム種目登録	デジエントリー http://dgent.jp/	2018年5月14日(月)23:59 受信分まで
	②チーム登録	データ提出(メール) ※様式ダウンロード; JLA ホームページより	2018年5月14日(月)23:59 受信分まで
	③審判員・スタッフ申込	デジエントリー http://dgent.jp/	2018年5月14日(月)23:59 受信分まで
費用関係	④大会参加費の振込(個人種目)	①個人種目登録時に、デジエントリーから	デジエントリーから指定される期限内
	⑤大会参加費の振込(チーム種目)	①チーム種目登録時に、デジエントリーから	
	⑥審判員の方 会員登録及び個人(準一般会員/一般会員/高校生会員/正会員)年会費(2018年度)	http://www.jla.gr.jp/home.htm 「会員になるには」をご参照の上、手続き下さい	2018年5月14日(月)までに振込完了
<p>※締切りを過ぎたものや書類の不備、上記の提出書類が揃っていない場合は、受け付けませんので、ご了承ください。 ※参加規程を満たしていない場合、参加費の未納等により、大会参加を受け付けない場合がありますのでご注意ください。 ※参加申し込み締切日までに、会員登録および会費納入の手続きをされていない審判員の方は、本大会に参加できませんので、予めご了承下さい。</p>			

◆お問い合わせ先

日本ライフセービング協会 事務局

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル1階

TEL:03-3459-1445 FAX:03-3459-1446

第10回 全日本ユースライフセービング選手権大会 大会参加規程

1 参加資格

選手の参加資格は下記を満たしている者、若しくは主催団体が特別に参加を認めた者でなければならない。

1-1 選手は、大会初日当日満12歳以上でなければならない。但し小学生を除く。

1-2 選手は、ライフセービングを志している者とする。

2 チーム構成

2-1 チームは学校もしくはクラブなど、同じ団体に所属している選手により構成されていなければならない。

2-2 チーム責任者を1名選出すること。

2-3 合同チーム編成について

2-3.1 複数クラブによる合同1チーム編成での大会参加を認める。

2-3.2 合同チームは本大会のみへの出場を認めるものとする。

2-3.3 合同チームの編成が本大会の主旨に適合しないと実行委員会が判断する場合もある。

2-3.4 チーム名は、クラブ名を連記すること。その順番は、クラブ間で協議して決定すること。なお、大会では便宜上、以下のように表記する。

➤ 「合同A : ○○ライフセービングクラブ・○○○中学校」

➤ 「合同B : ○○○高等学校・○○○ライフセービングクラブ」 等

3 出場登録

3-1 選手は、デジエントリーにて出場種目の登録をしなければならない。

3-2 登録種目数は、1人2種目とする。3種目以上出場する場合は追加費用を支払わなくてはならない。

3-3 選手個人の技術や体力などを充分考慮してエントリーすること。

3-4 チーム種目は、1団体につき男女それぞれ各2チームまでとする。

4 ユニフォーム及び競技中の衣類

4-1 式典や表彰式および競技に適したユニフォーム（なければジャージ等）、水着、キャップを持たなければならない。ラッシュガードは、主催団体から特別な指示がない限り競技中、任意に着用することができる。

4-2 ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる選手も競技に参加することができない。水着については、「水着に関する規定」に準じる。

4-3 キャップは、選手の識別や判定のために重要であるため、スタート前に2本の紐をあごの下で結んで選手の頭に着用しなければならない。スタートの後に、キャップがとれたり、失ったりした場合、違反なしに競技が終了できていれば失格とはならない。

4-4 チームのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。

4-5 キャップを準備していない選手にあっては、当協会準備したキャップを着用して参加すること。

4-6 公式競技会におけるオーシャン競技・サーフ種目ではラッシュベストを着用しなければならない。ラッシュベストの着用なしでの参加は認められない。

5 表彰

<個人表彰>

各種目の上位1位から8位を入賞とする。また、1位から3位の選手を表彰しメダルを授与する。

<チーム総合表彰>

中学生の部・高校生の部でカテゴリーを分け、クラブ単位で総合表彰を行います。

チーム総合得点により、1位から3位のチームを表彰し表彰状を授与する。

6 参加費

6-1 参加費は、中学生・高校生ともに選手1名につき、4,000円とする。

3種目以上出場する選手は、3種目目より、1種目につき1,000円の追加参加費を支払うこと。なお、追加参加費は、中学生・高校生ともに1,000円とする。

チーム種目については、1種目につき5,000円が必要です。

6-2 参加費は、参加申込締切日までに支払わなければならない。

- 6-3 参加申込締切後の出場登録の取り消し、天候その他の理由により、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還されない。
- 6-4 参加選手が欠場、あるいは失格となった場合でも参加費は返還されない。

7 競技器材

- 7-1 競技に使用する器材は原則として参加選手が用意するものとする。
- 7-2 競技で使用する器材は、「競技規則（2016年版）」の「器材の規格」の基準を満たさなければならない（ニッパードを除く）。
- 7-3 主催団体は、選手の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その選手はその器材を使用できないか、または失格となる。
- 7-4 パドルボードに代わるものとして今大会においては「レスキューボード」を使用してもよい。

ニッパード規格

- (1) 重量 4.0Kg 以上
- (2) 全長 2.0m以下
- 7-5 「1km×3 ビーチリレー」で使用する『たすき』については、代表者会議で承認を得ること。

8 競技規則

- 8-1 「ライフセービング競技規則（2016年版）」に則って行う。
- 8-2 靴の着用は競技中の安全性を考慮し使用可能とする。なお、競技会場（砂浜）の状況に応じて、着用を義務付ける場合もある。
- 8-3 [特別種目] 1km×3 ビーチリレー
- (1) 競技人数
競技者 3名
- (2) 使用器材
たすき
「たすき」は布製で長さ1m60cmから1m80cm、幅6cmを標準とする。
- (3) 1レースの最大競技者数
40チーム
- (4) コース
2×1km ビーチランリレーに準じる。
- (5) 競技の方法
- ① 靴の着用は競技中の安全を考慮し、使用可能とする。
 - ② スターターの合図により競技者はスタートし、所定の1kmのコースを走り、たすきをチェンジオーバーゾーン内（20m）で次の競技者に手渡す。同様のコースを計3名でリレーをし、第3競技者がゴールした順に着順を決定する。
 - ③ 競技者の交代（チェンジオーバー）は、次の競技者に「たすき」を手渡すことにより行なわれる。
 - ④ 「たすき」を受け取る競技者の足の全ては、チェンジオーバーラインの上またはチェンジオーバーゾーン内になければならない。
 - ⑤ 「たすき」を受け取るために、足以外の身体の一部がチェンジオーバーラインの外に出てもよい。
 - ⑥ 競技中に他の競技者を故意に妨害してはならない。
 - ⑦ 「たすき」は必ず肩から脇の下に掛けなければならない。
 - ⑧ 共通競技規則およびオーシャン競技総則については、他の種目同様とする。

9 認定審判員の選出（本大会に選手登録をしていない方）

- 9-1 参加チームは下記のとおり、認定審判員を選出しなければならない。
選手5～10名=1名、同11～20名=2名、同21～40名=3名、同41名以上=4名。ただし、何かの理由で審判員が参加できなくなった場合は、必ず代替りの者を選出すること。
- 9-2 参加する審判員は、デジエントリーにより審判員参加申し込みを行うこと。
- 9-3 選出する審判員は、C級認定審判員資格以上を取得し、選手として登録していないこと。
※申込締切期日までに、必ず審判員資格を取得していること。

※申込締切期日までに、必ず年会費をお振込下さい。

- 9-4 選出する審判員は2日間を通じて参加できること。なお、2日間を通じて審判員を選出できないとき（やむを得ず参加日ごとに審判員が入れかわる場合）は、主催者は距離が近い方の1名分の交通費（上限¥5,000円）のみを支給する。
- 9-5 審判員参加に関わる交通費（上限5,000円）、宿泊、朝食、昼食、夕食は別紙「審判員・スタッフ募集要項」に基づき主催者が負担する。（準一般会員の方には宿泊の準備・交通費の支給はございません）
- 9-6 選出する審判員は、BLS以上の資格を所有していることを推奨する。

10 その他

- 10-1 大会中に大会主催者および大会主催者が認めた者が撮影した写真、映像をライフセービングの広報の目的で使用することがある。
- 10-2 大会中に大会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。
- 10-3 大会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、大会への参加や記録が取り消されることがある。

(以上)